No. 452

大学別・難関大 ULTIMATE CHEAT SHEET

京都大学 英語 和訳・英作文の最新傾向と採点で点をもらう書き方

京大は出題意図で「どの構文の理解を問うか」まで公表している。名指しされた構文を訳に見せる技術と、英作文の言い換え・段落の型をオリジナル演習で。

Web版はこちら

ここだけ3行

1. 和訳は名指しされた構文を1つずつ正しく訳に出す
2. 英作文は和文和訳から。知っている英語に日本語を寄せる
3. IVは80〜100語の1段落。主張文・支持・結論文の3部品

大学の公表で確かなこと

外国語は9:30〜11:30の120分（令和9年度入学者選抜要項の実施時間）。英語は4題で、大学は著作権の都合でIII・IVだけを公開し、全大問の「出題意図」を公表している。III・IVは2025・2026年度とも各25点（公開問題に明記）。I・IIの配点は公開部分からは確かめられない。出題方針は「まとまった内容の英文和訳や和文英訳を多用」し、関係詞・仮定法・分詞構文、代名詞の指示対象、未知語の文脈からの推測を問うとする。共通テストの英語は R150：L50 に換算する学部が多い。学部ごとの配点は要項で確認。

◆ 最新2年の大問マップ（大学の出題意図・公開問題から）

大問	2026年度	2025年度
I	論説（大気中の生物を研究する学問の変遷）：和訳2＋内容説明1	論説（少数言語の消滅と言語の多様性）：和訳3
II	論説（古代の碑文の保存と現代文明）：和訳2＋内容説明1	論説（ビッグバンをめぐる議論）：内容説明1＋和訳2
III	和文英訳（人生の選択を語る随筆風の文章）25点	和文英訳（心と表情の関係を語る文章）25点
IV	英語の指示文。1段落で80〜100語（主張の要約文→支持→結論の文）25点	2つの主張から1つを選んで論証。80〜100語・3要素必須 25点

目から鱗：出題意図は「見られる構文」の予告

京大の出題意図は、和訳の下線部ごとに「強調の did indeed」「2種類の that の区別」「not so much ～ but …の構造」のように、**確かめる構文を名指しする**。具体的な配点は公表されていないが、名指しされた構文を正しく理解して訳出できているかが見られていると読める。意訳で強調や対比を消すと、日本語がきれいでも理解を示せない。いきなり意訳せず、**構文確定→構文を訳に出す→日本語を整える**の順で書く。

◆ 出題意図が名指しした構文と、点をもらう訳 13

2025・2026年度の出題意図に出た項目。例文と訳はオリジナル。

☐ 1 強調の do / did

動詞の前の do・does・did は強調。「実際に」「確かに～のだ」と訳に出す。indeed が重なれば強調はさらに強い。訳から消すと強調の理解を示せない。

> The new rule did reduce waste, as its critics later admitted.
> 新しい規則は、批判していた人々も後に認めたように、実際にごみを減らしたのだ。

☐ 2 For one thing

「一つには」。理由を挙げ始める合図で、for another（もう一つには）が続くことも。「1つのことのために」は誤訳。

> Many students prefer paper books. For one thing, they find it easier to concentrate.
> 紙の本を好む学生は多い。一つには、そのほうが集中しやすいと感じるからだ。

☐ 3 2種類の that

名詞の直後の that は、後ろが完全な文なら同格（～という）、名詞が1つ欠けていれば関係代名詞。※the day that ～ のように時・理由の名詞の後では、完全な文でも関係副詞の代わり。

> The idea that she proposed was rejected.
> 彼女が提案した考えは却下された。（関係代名詞）
>
> The idea that we should wait was rejected.
> 待つべきだという考えは却下された。（同格）

☐ 4 nothing but A

「Aにすぎない／Aだけ」（＝only）。be anything but＋形容詞は「決して～ではない」で逆の意味（I eat anything but meat は「肉以外は何でも」）。but＝「～以外」から考えると混同しない。

> What she wanted was nothing but a little quiet.
> 彼女が望んでいたのは、ほんの少しの静けさだけだった。

☐ 5 if only の2つの顔

文頭の If only＋仮定法は「～ならいいのに」「～だったらよかったのに」という強い願望・後悔。文中の if only to do／if only slightly は「たとえ～だけでも」「わずかではあるにせよ」という控えめな添え。

> It is worth learning some of the local language, if only to show respect.
> たとえ敬意を示すためだけでも、現地の言葉を少し学ぶ価値はある。

☐ 6 Just as A, so B

「Aであるのとちょうど同じように、Bも～」。so の後ろは倒置（so does the mind など）になることもある。as を「～とき」と訳すと崩れる。

> Just as plants need light, so children need encouragement.
> 植物に光が必要なのとちょうど同じように、子どもには励ましが必要だ。

☐ 7 not so much A as B

「AというよりむしろB」。重心はB。本文では as の代わりに but が来ることもある（2025年度の出題意図）。AとBを逆にすると大きな減点。

> Success is not so much a matter of talent as of habit.
> 成功は、才能の問題というよりむしろ習慣の問題だ。

☐ 8 however の2用法

however(,)＋文は「しかし」。however＋形容詞・副詞＋S V は「どんなに～でも」の譲歩。直後の語順で見分ける。

> However carefully you plan, something unexpected will happen.
> どんなに注意深く計画しても、予想外のことは起こる。

☐ 9 動詞の matter / count

どちらも「重要である」。否定の hardly matters は「ほとんど問題ではない」。名詞の matter（事柄・物質）と取り違えない。

> It hardly matters who said it; what counts is whether it is true.
> 誰が言ったかはほとんど問題ではない。大事なのはそれが正しいかどうかだ。

☐ 10 come full circle

「一巡して元に戻る」。比喩の熟語は直訳（完全な円になる）で止めず、文脈上の意味まで訳す。

> Fashion has come full circle: wide trousers are popular again.
> 流行は一巡して元に戻った。幅の広いズボンがまた人気なのだ。

☐ ⑪ 言い換えの or

A, or B（カンマ＋or）でBがAの説明なら「すなわち」。選択の「または」と訳すと誤り。専門語の直後に来やすい。

> Linguistics, or the scientific study of language, asks how children learn to speak.
> 言語学、すなわち言語の科学的研究は、子どもがどのように話せるようになるかを問う。

☐ ⑫ testify to

「〜を証明する・物語る」。主語は人より事実・物が多い。「証言する」と訳すと文脈から浮く。

> The long lines testify to the shop's popularity.
> 長い行列が、その店の人気を物語っている。

☐ ⑬ 動名詞主語＋SVOC

「〜することが」で始めず、「〜したことで（原因）、OがCになった」と開く。無生物主語のかみ砕きの代表。

> Living abroad made her more aware of her own culture.
> 海外で暮らしたことで、彼女は自国の文化をより意識するようになった。

◆ かみ砕き：直訳を「届く日本語」へ

構文を確定した後の仕上げ。品詞を変えて文に開くのが基本。

英語	直訳（届かない）	かみ砕いた訳（点が来る）
the rapid spread of the disease	その病気の急速な広がり	その病気が急速に広がったこと
the absence of clear rules	明確な規則の不在	明確な規則がないこと
His failure to reply worried us.	彼の返事の失敗が私たちを心配させた	彼が返事をしなかったので、私たちは心配した
with the help of AI	AIの助けとともに	AIの力を借りて
The study raises the question of whether 〜	研究は〜かどうかの問題を上げる	その研究から、〜かという疑問が生じる
This is not to say that 〜	これは〜と言うことではない	だからといって〜というわけではない
a rapidly aging society	急速に年をとる社会	高齢化が急速に進む社会

◆ 内容説明（どういうことか・指す内容）の4手順 4

① **該当箇所を前後2文まで広げる**
下線部の中だけで答えを作らない。指示語（to do so / this）と比喩の中身は、たいてい直前か直後の文にある。

② **比喩・抽象語を開く**
「〜という誤り」「元に戻る」などを、本文の具体的な内容（誰が・何を・どうする）に言い換える。

③ **要素を数えてから書く**
入れるべき要素を本文から箇条書きにし、数を確かめる。字数や解答欄が小さいほど、例より理由・対比を優先。

④ **設問の語尾に合わせて締める**
「どういうことか」なら「〜ということ。」、「なぜか」なら「〜から。」。本文の訳を貼り合わせただけの答案にしない。

◆ 和文英訳Ⅲ：日本語の言い換え表

日本語の慣用句は、意味まで砕いてから英語にする。例はオリジナル。

日本語	かみ砕くと	英語の例
腑に落ちる	心から納得する	finally make sense to me
一筋縄ではいかない	簡単には解決できない	cannot be solved easily
〜に越したことはない	〜するのが一番よい	It is best to 〜
思うようにいかない	計画どおりに進まない	things do not go as planned
身につく	意識しなくてもできるようになる	become a habit / come naturally
頭が上がらない	恩があって強く言えない	owe 〜 too much to say no
肩ひじ張らずに	気負わずに	without trying too hard
当たり前だと思っている	普段は意識しない	take 〜 for granted

演習① 和文英訳（問題・解答ともオリジナル）

【問題】旅の楽しみは、目的地に着くことよりも、むしろ道中で思いがけないものに出会うことにある。予定を詰め込みすぎると、そうした出会いに気づく余裕がなくなってしまう。たまには地図をしまって、足の向くままに歩いてみるのも悪くない。【かみ砕き】「〜よりむしろ」→ not so much A as B／「余裕がなくなる」→「忙しすぎて気づけない」／「足の向くままに」→「行き先を決めずに」／「悪くない」→「よい考えだ」【解答例】The joy of traveling lies not so much in reaching your destination as in coming across something unexpected along the way. If you pack your schedule too tightly, you will be too busy to notice such encounters. Once in a while, it is a good idea to put the map away and simply wander without deciding where to go.【採点の目】lies in（〜にある）、AよりむしろB、そうした出会い（such encounters で前文を受ける）、たまには、の4か所が落としやすい。

◆ 自由英作文Ⅳ：80〜100語・1段落の型 5

出題意図は2年続けて「導入、展開、結論という流れに沿った論理的な議論」。

☐ ① 主張文（約15語）

1文目で問いに直接答え、主張を要約する。問いの語句（one thing / imagination など）を使い、何について書くかを明示する。

☐ ② 支持（約60語）

First, … Second, … で理由を2つ。1つに具体例（自分の体験か身近な場面）を付ける。理由を3つ並べるより、2つを深く。

☐ ③ 結論文（約15語）

In short, … で主張を言い換えて締める。新しい論点を足さない。2025年度のように要素が条件に書かれた年は、3部品の有無が採点の土台になる。

☐ ④ 語数を数える規則

2025・2026年度は解答欄の下線1本に1語。カンマなどの記号は数えず、短縮形（don't）は1語と数える。硬い文体では短縮形を避けて do not と書くのが無難。

☐ ⑤ 段落を分けない

「a paragraph」の指示なら改行しない。字下げは1文目だけ。

演習② 自由英作文(問題・解答ともオリジナル)

【問題】高校生の学習を効果的にする習慣を1つ挙げ、論じる1段落の英文を書け。主張を述べる文、理由や例、まとめの文を含めること(80〜100語)。【解答例・98語】**One habit that would help high school students learn more effectively is explaining what they have studied to someone else.** First, explaining forces learners to organize their knowledge. While reading a textbook, it is easy to feel that we understand everything, but trying to teach a friend reveals the gaps. Second, the habit makes memories last longer, because we must recall information actively instead of rereading it. For instance, after explaining a history lesson to my younger brother, I remembered its key events for weeks. In short, teaching others is one of the best ways to teach ourselves.【ここが点】主張文が問いの語句をそのまま使う／理由2つ＋体験1つ／結論文が主張を言い換える。

◆ 120分の時間配分(目安)

Ⅲ・Ⅳの配点は公開問題から。時間は編集部の目安。過去問で自分の上限時間を決める。

順	大問	時間	配点	やること
0	全体を見る	3分	—	Ⅲの日本語とⅣの条件を先に読み、頭の片隅に置く
1	Ⅰ 長文	32分	未確認	和訳1問8〜10分。説明問題は要素を数えてから
2	Ⅱ 長文	32分	未確認	抽象度の高い方に時間を寄せる
3	Ⅲ 和文英訳	22分	25点	かみ砕き6分→英訳12分→見直し4分
4	Ⅳ 自由英作文	23分	25点	構想5分→執筆14分→語数と見直し4分
5	見直し	8分	—	英作文の三単現・冠詞・時制→和訳の訳し漏れ

◆ 減点を防ぐ「点をもらう日本語・英語」 6

☐ ~~× not so much A as B を「Bが大事だ」とだけ訳す~~
○ 「AというよりむしろB」とAも残す
名指しされた構文が訳に見えない

☐ ~~× 指す内容を問われて「それ」「このこと」と書く~~
○ 指示語の中身を本文の語で書く
内容補足を求める設問がある

☐ ~~× 同じ物を指す語を前半と後半でむやみに別の訳語にする~~
○ 同じ物を指すなら訳語をそろえる(意味が変われば訳し分ける)
別の物を指すと読まれる

☐ ~~× 「〜ということということ」と名詞化を重ねる~~
○ 動詞に開いて文を短く切る
日本語として読めないと理解を示せない

☐ ~~× Ⅳで101語、または段落を2つに分ける~~
○ 80〜100語・1段落を守る
形式の条件違反は内容以前の減点

☐ ~~× 慣用句に当たる英熟語を探して手が止まる~~
○ 意味を砕き、確実に書ける語で書く
自然な表現と適切な語彙が見られる

◆ 確認テスト

1 京大の外国語の試験時間は ＿＿ 。
a 100分　b 150分　c 90分　d 120分

2 2026年度のⅢ・Ⅳの配点はそれぞれ ＿＿ 。
a 50点　b 30点　c 25点　d 20点

3 The idea ＿＿ we should wait was rejected.(同格)
a that　b whose　c which　d what

4 Success is not so much a matter of talent ＿＿ of habit.
a for　b as　c than　d so

5 Ⅳの語数の数え方で、短縮形 don't は ＿＿ 。
a 2語　b 0.5語　c 1語　d 数えない

◆ 解答

1 120分 9:30〜11:30(選抜要項)
2 25点 公開された問題に明記
3 that 後ろが完全な文なら同格
4 as Aというよりむしろ B
5 1語 記号は数えない(問題の注意)

参考資料 京都大学｜令和8年度「試験問題」及び「解答又は解答例等及び出題意図」／京都大学｜令和7年度 試験問題および出題意図等／京都大学｜令和9年度 京都大学入学者選抜要項(個別学力検査の出題方針を含む)／原田英語｜京大英語を完全攻略 2027年入試の傾向予想と超絶対策法

もっと無料で学ぶなら
原田英語.com
究極の英単語帳(PDF印刷)・共テ単 キョウテタン・共通テスト満点チートシート・英文法大全・英作文超絶採点くん・時事英語ナビ…
受験に役立つ無料の英語アプリと、約2,800本の記事。
原田英語.com
ほかのチートシート(全453本・無料)